



ちょっと拝見。エコガラスのある我が家

エコガラスの窓が支える、快適で省エネな住まい。
その心地よい暮らしをご紹介します。

“居ながらリフォーム”でマンションに内窓

東京都 / 京邸 / SRC造マンション



結露・すきま風対策 エコガラスの内窓を設置

- 内装リフォームと窓リフォームを並行
- 樹脂サッシの内窓で結露・すきま風を解決
- 暮らし続けながら工事を実施

Profile Data

立地：東京都墨田区
 住宅形態：SRC造13階建マンション
 間取り：2LDK
 リフォーム工期：2014年4月～6月

窓リフォームに使用した主なガラス：エコガラス（内窓）
 利用した補助金等：住宅エコポイント
 改修提案・施工：リグラスショップ・ウチャヤマ

30年のマンション住まいで結露に悩む

東京・江東区の一角、隅田川に沿うように13階建のマンションがそびえています。これは防災団地とも呼ばれる、災害時には避難拠点となる大規模集合住宅。その中の分譲エリアに、Kさんの住居があります。

30年間暮らし続けてきた住まいでは、冬場の激しい結露とすきま風が悩みでした。現状の暮らしに合わせたリフォームを決めたとき、施工を依頼したリグラスショップ・ウチャヤマの菅原さんから窓の性能アップが提案されます。ふたつ返事で追加工事を頼みました。



南側から部屋を見通す。リフォーム前はリビングとDKの間に間仕切りがあったが、取り払うことでゆったりとした一室空間になった

内装リフォームと同時に内窓設置工事を



リビングからベランダに出られる掃き出し窓は、框が重なっているため、一見して内窓が付いていることに気づかないほど

もと3Kの住戸は北側に玄関のある細長い平面で、南北に開口部があるタイプです。この室内を、キッチンとリビングの仕切りを取り払って2LDKの間取り変更し、内装も大きく変えて、ほぼフルリフォームとなる改修を行いました。2ヶ月間の工事は、住まい手が暮らし続ける“居ながらリフォーム”です。大きな荷物は預け、必要最低限の家具をひと部屋に集めて寝起きしながら、Kさんは工事の一部始終を見守りました。

窓のリフォームでは、南に面した窓ふたと北西向きの腰窓ひとつにエコガラスの内窓をつけることに。

“居ながらリフォーム”でマンションに内窓

東京都/K邸/SRC造マンション

ちょっと拝見。エコガラスのある我が家



Kさんの自室にも内窓。既存のアルミ窓枠が白い樹脂の内窓枠で覆われ、暖かみを感じられる

メインの開口部はリビングの幅広い掃き出し窓で、ベランダにつながっており、左の1枚はFIX窓です。菅原さんはこの窓に3枚引きの内窓をつけることを提案しました。既存窓と内窓の枠が重なって視界が変わらず、掃除もしやすくなるからです。

樹脂製の窓枠には白い色を選びました。「和室ではないから、茶色よりも明るい方がいい」という住まい手の意向を受け、モダンな印象になっています。

リフォーム後の室内には、内窓用の新しい窓枠が数センチほど出っ張っています。しかしKさんは「全然気になりませんよ、部屋の端っこだもの」と、笑顔で話してくれました。



リビング掃き出し窓の内窓枠。普段はカーテンに隠れていることもあり、出っ張りはまったく気にならないという

エコガラスの窓が悩みを解消+省エネも



ご子息の部屋にある北西向きの窓は、厳冬期のみ内窓の室外側ガラスが少し結露する。隅田川を渡ってくる冷たい風が当たるのがその理由

工事後、悩みの種だった結露とすきま風はほぼ解消。唯一、真冬に川風が吹きつける北西側の窓だけが、室外側の内窓に少し露を結ぶ程度になりました。室温もホットカーペット1枚で23℃を保てるそうです。

さらに1年を通じてエアコンの運転負荷が下がり、電気料金は約半額になりました。快適性と省エネの両方を実現した、エコリフォームの好事例といえるでしょう。



〈住まい手の声〉

エコガラスは本当にお勧めです。北の窓の結露も「あとで拭いておこうかな」と思う程度で、以前と比べて全然気になりませんから。リフォームするときはお金をしっかりかけなきゃダメですよ(笑) それだけの効果はあるし、なによりも気分よく生活できます。暮らしで大事なのはやっぱり衣食住。私は住を大切にしようと思いました。

板硝子協会 〒108-0074 東京都港区高輪1丁目3番13号 NBF高輪ビル4階 TEL.03-6450-3926 FAX.03-6450-3928

- AGC TEL.0570-001-555 [受付時間] 9:00~12:00 / 13:00~17:00(土・日・祝日休業)
- 日本板硝子 TEL.0120-498-023 [受付時間] 9:00~12:00 / 13:00~17:30(土・日・祝日休業)
- セントラル硝子 TEL.0120-271-219 [受付時間] 9:00~12:00 / 13:00~17:30(土・日・祝日休業)